



加古だより

加古小学校通信
令和6年3月号
No.46 (362号)

稲美町「少年善行賞」に 150周年こどもデザイン部・企画部が選ばれた！

校長 吉田 博明

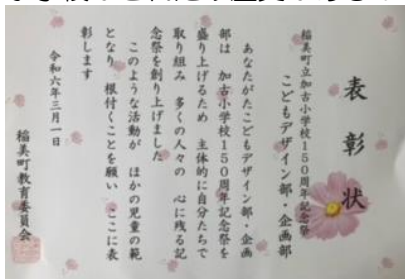
<教育長から表彰状と図書券をいただきました！>

稲美町では、毎年善い行いをした児童生徒に「少年善行賞」を贈っています。加古小学校でも、数年前コロナ禍の中、シトラスリボン・プロジェクトを実施し受賞しています。今回は、加古小学校 150 周年記念行事に取り組んでくれた「こどもデザイン部・企画部」のみなさんの活躍を記念して贈られることになりました。

当日は総勢 21 名の 6 年生から 4 年生までのみなさんが校長室に集まってくれました。稲美町教育委員会から、わざわざ教育長が来てくださり表彰状をしてもらいました。

<歴史ある学校を引き継ぐ>

教育長からは加古小学校ができた頃の話聞き、この加古小学校がどれだけ歴史があるのかを教えてくださいました。



みなさんだけでなく、保護者の方、おじいちゃんおばあちゃん、地域の方々、多くの人たちが加古小学校の卒業生です。そんな一人一人が加古小学校に集い、一日ゆっくり楽しんでもらった 150 周年記念行事。子どもデザイン部・企画部の人たちが主体的に自分たちで考え取り組んでくれたおかげで、当日は 1,000 人近くの人たちの

の心に残る記念行事になりました。表彰状にもあるように、このような活動が加古小学校全体に広がり、根付いていくことを願っています。副賞に図書券 5,000 円分もいただきました。図書室に新しい本を購入させていただきます。本当にありがとうございます！

<ボランティアの方にお世話になってます！>

今年度は、これまで以上に、コミスクを通してたくさんのボランティアの方々にお世話になりました。先日の 5 年生の家庭科の授業でもミシンの補助をしてもらいました。ボランティアのみなさんのおかげで安心して作業ができました。ありがとうございました。



<加古小の近くにコウノトリ?!>

先日加古保育園裏の田んぼに、コウノトリがやってきました。登校班についてきてくださった保護者の方が教えてくださいました。自然がいっぱい残っている稲美町。この風景をずっと残していきたいですね。